

明治四十三年起元二千五百七十年
 本紙 一枚金二錢 一月初金指
 定價 金一圓八錢 九號 六十六月十五
 月曜日及大祭日の翌日は休刊 日刊
 廣告 五號活字七字一行情一圓
 金 五十錢 五號報欄特別廣告五號活
 字七字一行情七十五錢
 發行編輯人 高木久 馬太郎
 印刷人 松木久 神太郎
 京都西署四小門電話六六三三

(第一回園藝師評會)

一、午^ハ旁^ハは砂^ハ川^ハ、大^ハ浦^ハ、最^ハも多^ハく一^ハ般^ハに
成^ハ績^ハ佳^ハ良^ハなり就^ハ中新^ハ蘭^ハ州^ハの産^ハに於^ハて
品^ハ多^ハきは適^ハ當^ハなる土^ハ性^ハの賜^ハならん
一、蕪^ハ菁^ハは出^ハ品^ハ甚^ハだ少^ハく且^ハつ良^ハ品^ハ

又今の處各地に傳播したる形跡も認め
解しと云ふ

日露連絡會議終
(海上の除外例適用)
聖都彼得堡に於ける日露聯絡輸送會議
は無事に其閉會を告ぐるが聞く所に

あふりよくかうかれ、こうじ
鴨緑江架橋工事の近況を聞くに本

憲は警戒を爲し居れるが既に併合發
以來捕縛したる者多數あり今後間島

即安東縣側より四番目に當る經管
尺船通過の際開展すべきスウイ

●仁川水道の通水期

事は本年中に何れも竣工する筈に於ては目下八分五厘の工程を

市中鐵管の掃除に着手し全部終了迄は二週間を要するよしに付本月下旬

● 貧民補給の莫業
 々には朝鮮鐵道と安奉線との運輸
 事となる次第なりと云ふ

大國越後傳吉

深きは約九尺餘淺きは六尺餘總
萬坪餘は堀鑿されたり▲堀鑿する

衛門様といつて、二人の娘があつたが、密領の娘はれ早次の娘が、好

中央の唧筒は据付けられ排水銀管排水銀管するのみに進歩し居り港門の唧筒唧筒

桶いちやといふたでがす 役人「コラノ
左ひだり様さまな妙たふなことを申まを上あぐるな 三「イ

て良好なりき而して五十馬力の
も鐘のみ到着し他の附屬品も到

捲上機 たら、太左衛門の忤太三郎とも密通
着日遠 した、實にどうも酷い女でございぞ

△
台なる個所あり目下其等を改築
しあれば今十日も経過せば全く

妻の何にも娘時分のことをば云はくも……そういふれ前だつて妾をば生

存外に進捗せず僅かに三分の一
事を了し居れり▲其他コンクリ

位の工
争論をしてはいかん、明瞭申立て
三「ハイ申します、その中に前様

三

可申候兼業

山中友士



だが、おまへがございました、エアラ聖黨でございまして、傳左衛門様の
 早が密通まして、傳左衛門様の
 年貢の金三百兩から引取りで逃げ
 が身代の曲り始めてございまして、
 エアラ温順いざさんが出来たんだ
 れ前さんの前だが、百姓ぐらゐの
 で三百兩持って行かぬやして堵まら
 ずで、到底それ御身代が曲り
 して、傳左衛門様の時に名主が動
 ぬやうになりましてが、彼所に居
 まする庄左衛門は親類の如く城代庄
 左衛門となつて名主を動かしてこ
 した、その中に傳左衛門様が亡くな
 した旦那の傳吉さんが跡を繼ぎや
 して、江戸の方に用があつたもの
 傳吉旦那をマア頼んで村の總
 私等二人が居してまして、梅と傳吉
 旦那夫婦にしたが、夫婦になつ
 てるその中に小旦那が江戸へ金儲け
 ございまして、以前から庄左衛門
 だといふ傳吉旦那の方に遊びに
 庄蔵の奴が遊びに行く、どう
 傳吉旦那が密通しまして、庄蔵と梅
 密通しまして、役、餘計なことをいふ
 三ハツ、誠に恐れ入ります、それ
 られた前傳吉旦那はそんなことを知
 らねへで江戸へ出まして五年の間勤
 んで金も金も三百兩とか四百兩とか
 金でございましてがその金とば又庄
 左衛門と早と梅と庄蔵が心を合せ
 して取りました、その跡でこ
 して歸國しましたので、傳吉旦那が嘗

米國フロクター・エント・ギヤンフル會社製品

注意

包裝ニ「アイボリー」石鹼ノ日本文字アル者ハ舶來品也

IVORY SOAP

Procter & Gamble, Cincinnati

星

創 資本金 西曆紀元千八百五十九年(邦曆安政六年)
 準備積立金 四百四十五萬圓也
 支拂保險額 七千五百三十二萬圓也
 日本に於ける放資金 日本帝國五歩利付公債十萬圓也
 英國 ニュージールランド
 (火災) 保險株式會社
 日本及滿洲總支店 橫濱市山下町百六十七番
 支店 東京、神戶、大阪
 朝鮮 代理店
 京城永樂町二丁目十六番邸
 東京 藤原商店
 支店 京城支店
 電話 一八九番

豫而御披露致置候舊文林堂跡に準備
中の弊店臨時廉賣部愈々本日より開
店仕り日用諸雜貨冬物一式破格の大
廉價を以て貴需に應じ可申候間續々
御來店多少に不拘御買求の程偏に奉
願上候也

京城本町二丁目

町田時臨廉賣部

十月一日

電話一七五番

之者不都合の處爲有之解雇
 候に付此段廣告候也
 京城本町六丁目
 廿五年
 片岡 佐七
 廣島縣人
 解雇廣告
 中村齒科醫院
 五日

在來 第一期及第二期は九月末
 終了 付新に第一期は九月末
 三學期 (中學三年程度)を設け十月三
 日 始業す入學希望の方は至急申込
 べし

私立京城夜學校
 各學年補修募集
 立京城女子技藝學校

古 著、古道具 賣買處
 諸雜貨、疊建具
 京城水邊町二丁目
 五十競賣所
 電話一四〇七

生徒募集

龍

三最

大聲音器●葉卷埃及黃●洋酒類新荷着

歐米雜貨洋酒食品
洋煙草類金銀美飾品

直輸入商

漢城美術品製作所製品特約販賣所
二三丁目

屋

本店電話二四八
支店電話三六八

所謂朝鮮煙草會社

非國民的計畫

併合後の今日、半島經營の第一要義は、
經濟産業の振興なるべきことは、萬人
の等しく唱へざるを得ない。然るに、
其の振興の爲め、金、銀、銅、鐵、
炭、石油、鹽、硫黄、硝石、
其の類を採掘し、これを輸出するに
過ぎない。此の點を以て、朝鮮は
其の振興の爲め、併合後の今日、
半島經營の第一要義は、經濟産業の
振興なるべきことは、萬人の等しく
唱へざるを得ない。然るに、其の
振興の爲め、金、銀、銅、鐵、炭、
石油、鹽、硫黄、硝石、其の類を
採掘し、これを輸出するに過ぎない。
此の點を以て、朝鮮は其の振興の
爲め、併合後の今日、半島經營の
第一要義は、經濟産業の振興なる
べきことは、萬人の等しく唱へざ
るを得ない。然るに、其の振興の
爲め、金、銀、銅、鐵、炭、石油、
鹽、硫黄、硝石、其の類を採掘し、
これを輸出するに過ぎない。此の點
を以て、朝鮮は其の振興の爲め、
併合後の今日、半島經營の第一要
義は、經濟産業の振興なるべきこ
は、萬人の等しく唱へざるを得な
い。

英使の親書奉呈

小村外相の答復

條約改正交渉

陸軍省の報告

武官總督會議

軍部社會主義

新聞社爆裂彈

總督府諸官任命

各道長官任命

中樞院諸官任命

長官會議規定

授爵者の發表期

大懇親會の彙報

東拓視察團の發程

仁川諸官吏送別會

大坂米電報

仁川米豆取引所

治外法權

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

仁川米豆取引所

食料を主とする

唯一の甘味料として

唯一の甘味料として

唯一の甘味料として

牛乳

パン

果物

洋酒

氷

緑茶

焼酎

醤油

右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。

右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。右の外用途は色々あるが、限らねばならぬ。

和洋金物商

釘本鎮南浦支店

釘本鎮南浦支店

神戶海上火災保険株式會社

出張所 京城南門外

出張所 京城南門外

法律事務所開設

辯護士 莊子斌事務所

辯護士 莊子斌事務所

酒清良醇

田口正鳥

田口正鳥

治齒療科

中村安子

中村安子

印刷

播本商店

播本商店

藥

安子

安子

義齒術全般

永田正二

永田正二

荒井牧場

龍山本町三丁目

龍山本町三丁目

大勉強

直輸入卸小賣

直輸入卸小賣

義生盛號

義生盛號

義生盛號

池田長兵衛

池田長兵衛

池田長兵衛

入齒補齒堂

永井改作

永井改作

株式第一銀行支店

京城南門三丁目

京城南門三丁目

胃腸病診療

佐藤病院

佐藤病院

印刷

赤帽子號印舖

赤帽子號印舖

通國株式會社

龍山本町三丁目

龍山本町三丁目

新島及

新島及

新島及

目科業營

和洋紙類

和洋紙類

汽船出港廣告

安丸

安丸

消毒牛乳

岡野牧場

岡野牧場

酒道樂

大勉強

大勉強

河合

河合

河合

安丸

安丸

安丸

安丸

安丸

安丸